

管理番号

170160

# 動作確認チェックシート

検査日	2018年 11月 28日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	電子天秤	電源電圧	DC7.5V 0.5A	内臓分銅	無
型式	SH-12K	ひょう量	12 Kg	モード	Kg
メーカー名	A&D	最小表示	0.005 Kg		
機械Ser.No	R14027258	直線性偏差	±0.010 Kg	通信機能	無
製造年月	年 月	繰り返し性	±0.010 Kg	軽量皿寸法	230×190 mm

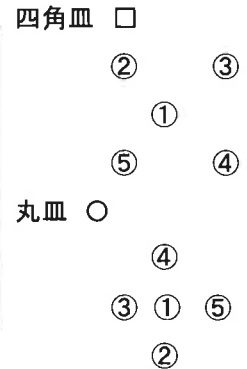
チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	-
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。(指定の分銅を使用する)

- 繰り返し性テスト (同じ分銅を10回計量し、その誤差を記入) 使用分銅 = 10 Kg 誤差 = 0.000 Kg
- 四隅誤差テスト (右下図の位置で測定 最大ひょう量の約1/3の分銅を使用)
- 直線性テスト (無荷重、最大ひょう量、中間の3点を測定 ±誤差で記入)

無荷重 ( 0Kg)	0.000Kg
0.25 ( 3Kg)	3.000Kg
0.5 ( 6Kg)	6.000Kg
0.75 ( 9Kg)	9.000Kg
最大ひょう量 ( 12Kg)	12.000Kg
最大誤差	0.000Kg

①	5.000Kg
②	5.000Kg
③	5.000Kg
④	5.000Kg
⑤	5.000Kg
最大誤差	0.000Kg



【コメント】 1hr通電し、10Kg 分銅にて校正実施後測定。

取扱説明書(無)

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力 (備考欄コメント) [責任者]

動作(OK) 作業工数[ 2H]

検査担当者[ 佐藤 ]

ユーザー名[ ] 出荷日 年 月 日